

(1)第1号技能実習実施計画(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 株式会社東京織布 新宿工場

②事業所名

③事業所名

実習期間 20XX年 XX 月 XX 日 ~ 20YY年 YY 月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿〇-〇〇-〇〇

所在地

所在地

技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数)		事業所	合計時間	月・時間数														
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
1 必須業務	①製織工程作業	新東株式会社織会場布社 工場長:国際太郎(25年)	〇h				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△		
	①始動・停止作業																	
	②織ぎ・糸切れ処理作業																	
	③切削・運搬作業																	
	④機台の見回り作業																	
2 必須業務	②安全衛生業務	同上 工場長:国際太郎(25年)	〇h				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△		
	①雇入れ時等の安全衛生教育																	
	②作業開始前の安全装置等の点検作業																	
	③織布運転職種に必要な整理整頓作業																	
	④織布運転職種の作業用機械及び周囲の安全確認作業																	
	⑤保護具の着用と服装の安全点検作業																	
	⑥安全装置の使用等による安全作業																	
	⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業																	
	⑧異常時の応急措置を修得するための作業																	
3 関連業務	①準備工程作業、仕上工程作業	同上 工場長:国際太郎(25年)	〇h				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△		
	②フィード運搬作業																	
	③クロスロール運搬作業																	
	④機台清掃作業																	
4 周辺業務	①作業区分管理作業	同上 工場長:国際太郎(25年)	〇h				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△		
	②製品区分管理作業																	
	③器具の管理作業																	
	④糸、ビーム、密材(糊剤等)の搬送作業																	
	⑤製品の搬送作業																	
5 関連・周辺業務	安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ	同上 工場長:国際太郎(25年)	〇h				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△		
合計時間				〇h			〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h		

(注意)

予定表には、当該科目の開始月より終了月までの間を矢印(←→)で結び、矢印の上に各月に行う時間数を記載してください。

使用する素材、材料等	<p>①共通素材(材料)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>天然繊維                     <ol style="list-style-type: none"> <li>植物繊維(綿、麻等)</li> <li>動物繊維(毛、絹)</li> </ol> </li> <li>化学繊維                     <ol style="list-style-type: none"> <li>再生繊維(レーヨン、ボリノジック、キュブラ)</li> <li>半合成繊維(アセテート等)</li> <li>合成繊維(ナイロン、ポリエステル、アクリル等)</li> </ol> </li> <li>繊維長による分類                     <ol style="list-style-type: none"> <li>紡績糸(スパン糸)</li> <li>フィラメント糸(長繊維糸)</li> </ol> </li> </ol>	<p>②製織工程作業の中間素材(パッケージ)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>織機ビーム(経糸)</li> <li>パラチーズ・コンチーズ(緯糸)</li> </ol>
使用する機械、器具等	<p>①製織工程作業 織機(織入方式)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>有好式</li> <li>エアジェット式</li> <li>レピア式</li> <li>グリッパーシャトル(プロジェクトル)式</li> <li>ウォータージェット式</li> </ol> <p>②器具等</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>各種器具等 空調機械等 ハサミ、経通し、糊液の粘度計・濃度計、ビーム運搬車、クロスロール運搬車、台車、デンシメータ(織物密度測定器)、ルーベ、巻尺、ニッパ、金桶、空調機械等</li> <li>各機械の部品及び付属品等 リード、ヘルド、ドロッパー、ビーム、クロスローラ</li> </ol>	
製品等の例	<p>①製品の種類(織物の種類)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>天然繊維織物(綿、毛、麻、絹)</li> <li>化学繊維織物(レーヨン、キュブラ、アセテート、ナイロン、ポリエステル、アクリル等)</li> <li>混交繊維物</li> <li>短繊維織物</li> <li>長繊維織物</li> </ol>	<p>②織物の用途別</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>衣料用</li> <li>産業資材用</li> </ol> <p>③製織工程作業段階での製品(中間製品)・パッケージ</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>織物(クロスロール)</li> </ol>
指導体制	<p>指導員名 国際太郎</p> <p>免許・資格等</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>織機調整科職業訓練指導員免許</li> <li>織布科職業訓練指導員免許</li> <li>安全管理者</li> </ol>	

(2)第2号技能実習実施計画(1年目)(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 株式会社東京織布 新宿工場

②事業所名

③事業所名

実習期間

20XX年 XX 月 XX 日 ~ 20YY年 YY 月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿〇-〇〇-〇〇

所在地

所在地

技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数)		事業所	合計時間	月・時間数											
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1	必須業務 ①製織工程作業 ①始動・停止作業 ②織ぎ・糸切れ処理作業 ③切削・運搬作業 ④機台の見回り作業 工場長:国際太郎(25年)	新東株 宿京式 工織会 場布社	〇 h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
2	必須業務 ②安全衛生業務 ①雇入れ時等の安全衛生教育 ②作業開始前の安全装置等の点検作業 ③織布運転職種に必要な整理整頓作業 ④織布運転職種の作業用機械及び周囲の安全確認作業 ※ ⑤保護具の着用と服装の安全点検作業 ⑥安全装置の使用等による安全作業 ⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑧異常時の応急措置を修得するための作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇 h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
3	関連業務 ①準備工程作業、仕上工程作業 ②アーク運搬作業 ③クロスロール運搬作業 ④機台清掃作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇 h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
4	周辺業務 ①作業区分管理作業 ②製品区分管理作業 ③器具の管理作業 ④糸、ビーム、密材(糊剤等)の搬送作業 ⑤製品の搬送作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇 h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
5	関連・周辺業務 安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇 h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
合計			〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	

(注意)

予定表には、当該科目の開始月より修了月までの間を矢印(←→)で結び、矢印の上に各月に行う時間数を記載してください。

使用する素材、材料等	<p>①共通素材(材料)</p> <p>1.天然繊維 1.植物繊維(綿、麻等) 2.動物繊維(毛、絹)</p> <p>2)化学繊維 1.再生繊維(レーヨン、ポリノジック、キュブラ) 2.半合成繊維(アセテート等) 3.合成繊維(ナイロン、ポリエステル、アクリル等)</p> <p>3)繊維長による分類 1.紡績糸(スパン糸) 2.フィラメント糸(長繊維糸)</p>	<p>②製織工程作業の中間素材(パッケージ)</p> <p>1.織機ビーム(経糸) 2.パラチーズ・コンチーズ(緯糸)</p>
使用する機械、器具等	<p>①製織工程作業 織機(織入方式) 1.有好式 2.エアジェット式 3.レピア式 4.グリッパーシャトル(プロジェクトル)式 5.ウオータージェット式</p> <p>②器具等 1.各種器具等 空調機械等 ハサミ、経通し、糊液の粘度計・濃度計、ビーム運搬車、クロスロール運搬車、台車、デンシメータ(織物密度測定器)、ルーベ、巻尺、ニッパ、金桶、空調機械等 2.各機械の部品及び付属品等 リード、ヘルド、ドロッパー、ビーム、クロスローラ</p>	
製品等の例	<p>①製品の種類(織物の種類)</p> <p>1.天然繊維織物(綿、毛、麻、絹) 2.化学繊維織物(レーヨン、キュブラ、アセテート、ナイロン、ポリエステル、アクリル等) 3.混交繊維物 4.短繊維織物 5.長繊維織物</p>	<p>②織物の用途別</p> <p>1.衣料用 2.産業資材用</p> <p>③製織工程作業段階での製品(中間製品)・パッケージ</p> <p>1.織物(クロスロール)</p>
指導体制	<p>指導員名 国際太郎 免許・資格等 1.織機調整科職業訓練指導員免許 2.織布科職業訓練指導員免許 3.安全管理者</p>	

(3)第2号技能実習実施計画(2年目)(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 株式会社東京織布 新宿工場

②事業所名

③事業所名

実習期間

20XX年 XX 月 XX 日 ~ 20YY年 YY 月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿〇-〇〇-〇〇

所在地

所在地

技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数)		事業所	合計時間	月・時間数											
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1	①製織工程作業 ①始動・停止作業 ②織ぎ・糸切れ処理作業 ③切削・運搬作業 ④機台の見回り作業 工場長:国際太郎(25年)	新東株 宿京式 工織会 場布社	〇 h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
2	②安全衛生業務 ①雇入れ時等の安全衛生教育 ②作業開始前の安全装置等の点検作業 ③織布運転職種に必要な整理整頓作業 ④織布運転職種の作業用機械及び周囲の安全確認作業 ※ ⑤保護具の着用と服装の安全点検作業 ⑥安全装置の使用等による安全作業 ⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑧異常時の応急措置を修得するための作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇 h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
3	③関連業務 ①準備工程作業、仕上工程作業 ②アーク運搬作業 ③クロスロール運搬作業 ④機台清掃作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇 h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
4	④周辺業務 ①作業区分管理作業 ②製品区分管理作業 ③器具の管理作業 ④糸、ビーム、密材(糊剤等)の搬送作業 ⑤製品の搬送作業 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇 h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
5	⑤関連・周辺業務 安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ 工場長:国際太郎(25年)	同上	〇 h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
				△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
合計時間				〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h

(注意)

予定表には、当該科目の開始月より終了月までの間を矢印(←→)で結び、矢印の上に各月に行う時間数を記載してください。

使用する素材、材料等	①共通素材(材料) 1.天然繊維 1.植物繊維(綿、麻等) 2.動物繊維(毛、絹) 2)化学繊維 1.再生繊維(レーヨン、ポリノジック、キュブラ) 2.半合成繊維(アセテート等) 3.合成繊維(ナイロン、ポリエステル、アクリル等) 3)繊維長による分類 1.紡績糸(スパン糸) 2.フィラメント糸(長繊維糸)	②製織工程作業の中間素材(パッケージ) 1.織機ビーム(経糸) 2.パラチーズ・コンチーズ(緯糸)
使用する機械、器具等	①製織工程作業 織機(織入方式) 1.有好式 2.エアジェット式 3.レピア式 4.グリッパーシャトル(プロジェクトル)式 5.ウォータージェット式 ②器具等 1.各種器具等 空調機械等 ハサミ、経通し、糊液の粘度計・濃度計、ビーム運搬車、クロスロール運搬車、台車、デンシメータ(織物密度測定器)、ルーベ、巻尺、ニッパ、金桶、空調機械等 2.各機械の部品及び付属品等 リード、ヘルド、ドロッパー、ビーム、クロスローラ	
製品等の例	①製品の種類(織物の種類) 1.天然繊維織物(綿、毛、麻、絹) 2.化学繊維織物(レーヨン、キュブラ、アセテート、ナイロン、ポリエステル、アクリル等) 3.混交繊維織物 4.短繊維織物 5.長繊維織物	②織物の用途別 1.衣料用 2.産業資材用 ③製織工程作業段階での製品(中間製品)・パッケージ 1.織物(クロスロール)
指導体制	指導員名 国際太郎 免許・資格等 1.織機調整科職業訓練指導員免許 2.織布科職業訓練指導員免許 3.安全管理者	